（様式2） 実行計画管理シート

事業名	150	ごみ資源化事業	部・課	環境部	穂谷川清掃工場 東部清掃工場 減量業務室

総合計画との関係	基本目標等		自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち
	施策目標等		25　ごみを減らし、資源の循環が進むまち
	（関連施策目標等）		
	（関連施策目標等）		
	4つの重点的に進める施策との関係		
総合戦略との関係	基本目標		
	施策目標		
市長公約との関係			＜所信表明・市政運営方針での表現＞
	所信表明		
	2016(H28)年度市政運営方針	○	循環型社会の構築に向けたごみの排出抑制策として、一般ごみに含まれる手つかず食品等の抑制に向けた啓発や、紙類等のリサイクルに重点的に取り組む。
	2017(H29)年度市政運営方針		
	2018(H30)年度市政運営方針		

事業概要 （目的・内容等）	ごみの焼却量削減や資源の有効活用を図るため、ペットボトルや空き缶、小型家電等のごみの資源化を推進する。また、市民ボランティアのリサイクル活動を支援する。

取り組み状況

これまでの取り組み状況		・サプリ村野のリサイクル工房での活動を引き継ぎ、市民ボランティアによる枚方市のごみ減量施策に沿ったリユース・リサイクル活動を進めるため、平成25年4月にひらかた夢工房を穂谷川清掃工場内に開設した。また、平成26、27年度にはひらかた夢工房発表会を開催し、ごみ減量と日ごろの活動を市民に啓発した。 ・ 溶融スラグや溶融飛灰の資源化を平成26年度から開始した。 ・ペットボトル・プラスチック製容器包装や空き缶、びん・ガラス類の資源化を行っている。 ・ 小型家電リサイクルの取り組みを平成26年度に試行的に開始し、使用済小型家電の資源化を行っている。
2016(H28)年度の取り組み	予定・目標	①ペットボトル・プラスチック製容器包装や空き缶、びん・ガラス類の資源化の推進 ②小型家電リサイクルの推進 ③市民ボランティアのリサイクル活動の拠点「ひらかた夢工房」の活用・支援 ④新たな資源化方策の検討
	実績（評価）	①適正排出による資源化の推進を図るため、ひらかた便利帳2017に分別排出の方法等を掲載した。また、ごみカレンダーを作成し、地域毎の各ごみ種別の排出日について明瞭化を図った。 ②ボックス回収、ピックアップ回収に加え、イベント回収を計4回実施した。また、FMひらかたの環境定期便(8月)において、小型家電に関する情報発信を行った。回収量の実績は77.78t。 ③ひらかた夢工房内の市民ボランティアによる、講習会・教室・発表会などを計25回開催し、566人の参加があった。工房来場者の総数は1,666人。 ④再生資源集団回収報償金登録団体に加入していない市民が、既存の集団回収場所に排出できる制度等について検討を行った。
2017(H29)年度の取り組み	予定・目標	
	実績（評価）	
2018(H30)年度の取り組み	予定・目標	
	実績（評価）	

2019(H31)年度の取り組み	予定・目標	
	実績（評価）	
備考		

課題	各種廃棄物の資源化は、一定の水準まで高まっており、更なる資源化物について再考する必要がある。 一般ごみに含まれる手付かず食品等の抑制に向けた取り組みや、ひらかた夢工房の活動内容を周知する必要がある。		
今後の対応	新たな資源化については、組成分析で紙類やペットボトル・プラスチック製容器包装の排出量が多い状況であるため、集団回収報償金交付制度等を利用した資源化を検討する。また、ペットボトル・プラスチック製容器包装についても更なる資源化を推進する。 手付かず食品等の抑制については、食品ロスの問題について啓発を進める。 ひらかた夢工房の効果的なPRを検討し企画実施する。		
達成状況（実行計画）	○：達成に向けて進行・継続中	達成状況（市長公約）	○：達成に向けて進行・継続中

関連指標

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
ごみの資源化率	○		21.9	21.2	20.4				22.6	%
指標の説明										
資源化できたごみの量／ごみの総排出量			家庭系ごみは減少傾向にあるものの、再生資源集団回収量の低下により、減少傾向となっている。							

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

事業費（決算ベース）

単位：千円

年度	事業費総額	国庫支出	府支出金	起債	受益者負担	その他	一般財源
2016(H28)年度	86,931						86,931
2017(H29)年度	0						
2018(H30)年度	0						
2019(H31)年度	0						

整備事業の場合の総事業費 0 千円 （建設経費 0 千円 ， 用地費 0 千円 ）